

こだわりの商品を開発 くまもと食品研究会地域貢献賞受賞

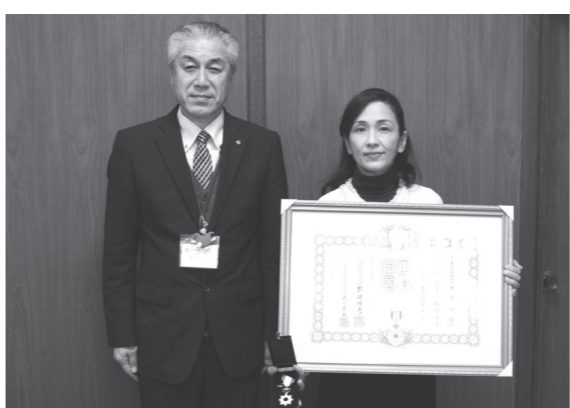
11月30日、メルパルク熊本で行われた「第19回くまもと食品研究会大賞」において氷川町まちづくり振興会が地域貢献賞(大賞)を受賞しました。これは、氷川町の農産物(規格外青果物)に付加価値を付け加工品として販売し、農家の所得向上を目的とした加工品開発の取り組みが、地域資源活用による地域農家への貢献として評価されたものです。商品は主に晩白柚、梨、苺などの地域の原材料を使用した物(ゼリー、ジュースなど)で県内外からの注文も徐々に増加しており、販売向上につながっています。



▲表彰を受ける藤本町長

長年の功績をたたえて 旭日単光章伝達式

12月3日、役場庁議室において故井芹知道元宮原町議会議員に対する旭日単光章の伝達式が行われ、藤本町長よりご遺族の井芹弘子さんに勲記と勲章が手渡されました。知道氏は、昭和47年に宮原町議会議員に当選し、昭和62年まで4期14年に渡り在職されました。その間、二度に渡り議会議長を務め、議会の円滑な運営に尽力。その功績が認められ、今回の受賞となりました。伝達を受け、弘子さんは「人一倍郷土愛が強く、町のためにと頑張っていました。受賞を喜んでいいると思います。」と話されました。



▲勲記と勲章を手にする井芹弘子さん

仲間と笑顔でいきいき 鹿島サロン会10周年

12月6日、鹿島サロン会が10周年を迎え、藤本町長はじめ関係者出席の下、記念行事が行われました。平成14年12月に始まった鹿島サロン会は、これまで121回開催。いきいきサロンの先駆けでもあり、参加者も多く、毎月欠かさず続けてこられました。血圧測定をはじめゲーム、食事会など会員同士の交流の場だけでなく、小学生との交流や救急訓練など内容も充実しています。この日は、10年間の歩みをまとめたスライドショーや、手品鑑賞会、食事会などがあり、いきいきとした笑顔が溢れていました。



▲手品に大喝采

良かったの声が響く活動を 「地域による学校支援活動」推進に かかる文部科学大臣表彰受賞報告

12月14日、同月3日に文部科学省において、平成24年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を受賞された、地域教育コーディネーターの宮村惇さん(西上宮)、古閑由美さん(中大野)、濱田尚方さん(梅)が藤本町長に受賞を報告されました。これは、地域における学校支援活動のうち、その活動内容が特に優れていると認められる活動に対し、表彰されるものです。



▲左から古閑由美さん、藤本町長、宮村惇さん、濱田尚方さん

町民文芸

短歌

君だれと聞くにしのびてうんうんと
調子合わせる同窓会
法道寺 本田 花風

夕闇に照らし耕すトラクターの
陰に紛れる青鷺の影
北野津 宮本 末秋

うす紅の山茶花咲きて一輪折り
厨に活けて一息つきぬ
高塚 桑原ゆき代

諸掘りの手付あやしき者共に
友微笑みて烟提供
吉本 高橋 澄子

朝ごとに眺むる山の矢山岳
登って見れば奥に又山
西野津 古崎スエノ

初春や孫子揃いてお笑月
福は内来る健やかなれと
北野津 早川 博

迎春の床に活けし松竹梅
我流の道も五十年
南鹿野 尾崎 京子

西空に煌びやかと浮く夕日を
よぎりて飛べる二羽の白鷺
西野津 古崎 栄子

俳句

災難は一寸先の闇の中
これも定めか防ぎようなし
吉本 橋村 正之

霜柱崩るる音のかそけきや
朝日くまなく山河を輝らす
桜ヶ丘 宮崎敬四郎

白壁に枝垂れて映ゆる熟柿かな
北野津 宮本 末秋

軒先や身を膨らまし寒雀
高塚 桑原ゆき代

ボランテア公園清掃師走入り
吉本 高橋 澄子

父の忌や僧の衣に散るもみじ
西野津 古崎スエノ

内外の孫に年賀のお年玉
北野津 早川 博

掛軸の天照光る除夜静か
南鹿野 尾崎 京子

庭隅に鮮む紅葉の露玉ころふ
西野津 古崎 栄子

中ぐらい暮らしてよい年の暮れ
高塚 竹中 力

冬晴やふるさとの山なつかしく
町 香山菊童子

日矢射して天草島は冬に入る
町 香山セツ子

権力にすがりし闇夜もがり笛
桜ヶ丘 宮崎敬四郎

大根の大根尽し三品かな
桜ヶ丘 吉田 照子

迎り来し光陰つづる枯野道
町 田中 澄子

今一度過去ふり返る去年今年
桜ヶ丘 宮崎トシ子

手紙、拝啓七十二の君へ
法道寺 本田 花風

「この手紙よんでる君は今何をしていますか。僕はこの一月で七十二、写真は歳を写し出し困りもの、気分はいつも青春の僕を否定します。素直に旅を楽しめないほど多忙な日々と旅嫌い、現役時代より充実せざるを得ないほど多種多様な人種と接する日を少し解消したいと目論んでいます。同窓会、今後は二年おきのこと、みんなのハイタリティーには敬服しますが、果たして、記念写真の己を指さすことができまことやら心配ですね。」

還暦を端緒に三年おきの野津小学校の同窓会、節目の喜寿を迎えるにあたって会期調節が行われた。旅嫌いには困りものです。

酒よ酒

吉本 橋村 正之

天の岩戸の昔より
人寄る所酒があり
酒ある所人が寄る
切るに切れない人と酒

望み叶って祝い酒
未練心のふられ酒
故人偲びつ通夜の酒
それぞれ思いのこもる酒

事を起こせば酔ってたと
決まり文句の言い訳に
いつもこつちが悪者と
物言えぬ酒むくれてる

米も炊くなら只の飯
酒にするから天の露
此の酔心地気の毒に
下戸の方にはわからない

喜怒哀楽の人生に
いつも身近に寄り添って
癒し励まし慰める
愛しおまえよ酒よ酒



投稿いただきました作品は、短歌・俳句それぞれ一句とします。必要な場合は、ルビを付けてください。
また、確認のためお電話することもありますので、連絡先の記入をお願いします。